発行：環境アニメイティッドやお広報委員会

＼八尾をどっぷり楽しむ環境情報マガジン／ No.147

河内の風

09
2017

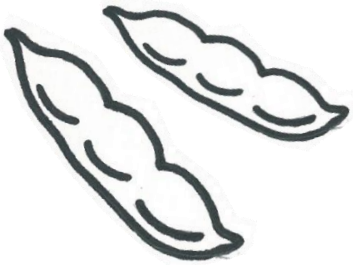
綿の収穫祭
P.4

エダマメ料理コンテスト

中・高校生たちが八尾の特産物
「枝豆」を使った料理にチャレンジ！
P.2

環境保全に取り組む企業⑨
P.5

八尾の特産物
枝豆



八尾高校生物部
ホタルの生息調査
P. 4

環境アニメイティッドやおは、八尾市内で環境問題に取り組んでいる
市民・市民団体・企業・教育機関などを応援するための協議会です

環境アニメ 検索

環境
イベント

いきいき八尾環境フェスティバル2017
10月22日(日)
アリオと経法大で開催！

昨年、約19000人の来場者で賑わったいきいき八尾環境フェスティバルが今年も開催されます！今年は、アリオ八尾と大阪経済法科大学花岡キャンパスの２会場同時開催。

アリオ八尾では、１階のレッドコートや専門店街の通路、北側の入り口やエスカレーターの付近、３階も一部を会場としてアリオ八尾全体で実施されます。

企画内容も多彩で、着られなくなった服を参加者同士が無料で交換する「みんなでリユース！とりかえっこ」や、恒例の地球戦士ゼロスショー、八尾の生き物展示、エコドライブが体験できるゲーム、八尾の昔と今の風景を見比べる企画、食について考えるワークショップなど、盛りだくさん！

大阪経済法科大学では、絶滅危惧種ⅠA類に指定されるニッポンバラタナゴを保全するための活動「ドビ流し」や、昨年大好評だった「貝掘り」など自然を体感できる企画が目白押し。

10月22日(日)は、アリオ八尾と大阪経済法科大学にぜひお越しください！

（いきいき八尾環境フェスティバル実行委員会
事務局　岡見　厚志さん）

エダマメ
料理
コンテスト

中・高校生がエダマメを使った料理に挑戦！

金　えだまめナゲット　　銀　さっぱりサンド

銅　えだまめごろごろ入りプリン

８月19日（土）、八尾市リサイクルセンター学習プラザ“めぐる”で第１回「エダマメ料理コンテスト」が開催されました。

10時に開会式がスタート、10時半から参加者が腕によりをかけた料理に挑戦しました。

◆　八尾高校　　えだまめごろごろ入りプリン
◆　八尾北高校　えだまめナゲット
◆　桂中学校　　さっぱりサンド

審査員や、取材の方々には、調理中も、調理の妨げにならない範囲で、お声掛けやご質問いただきました。

出場者のみなさんは、普段とは違う調理場所や調理用具で戸惑うこともあっただろうとは思いますが、レシピを確認したり、「もうちょっと枝豆を足そうか」などと相談し合ったり、「もっとすりつぶさないと」などと微調整したりしながら、それでも楽しそうな雰囲気の中で、着々と調理を進めてくれました。

12時20分に調理を終了して、１皿ずつ所定の場所に並べていただき、12時30分から調理した各10人分の料理を試食しました。それぞれ、予想をはるかに上回るおいしさで、おどろきました。

13時すぎ、３チームの料理をすべていただいたあとに、投票をしました。料理はどれもおいしく、またジャンルも違うというので、みなさん相当悩まれていました。

13時30分から、開票、結果発表、表彰式を行いました。最後に、NPO法人グラウンドワークの菅代表から、審査員の方々やご来場のみなさんに、ご支援ご声援下さったお礼が申し述べられ、第１回目のコンテストが無事終了しました。

（塚口　倫生さん）

■　問合わせ先（事務局）　TEL：072-924-9359　FAX：072-924-0182　ホームページ：http://www.eco-ani-yao.org/

環境
アニメ活動
こぼれ話
⑥

「キンタイの快進撃」
～ニッポンバラタナゴをシンボルに大きな協働のうねりとなる～

協働の大切さを実感し、ニッポンバラタナゴ（以後、「キンタイ」）保護の機運が盛り上がった「第２回 全国タナゴサミットin八尾」。この年、2007年は、快進撃が続きます。

同年５月にNPO法人ニッポンバラタナゴ高安研究会の活動に携わる高校生が、キンタイの産卵床となるドブ貝の生態を解明し、さらにドブ貝の繁殖に影響を及ぼす池干し（ドビ流し）の効果を解明しました。

キンタイの繁殖に大きく貢献する研究成果として、読売新聞主催「日本ストックホルム青少年水大賞」の大賞に輝きました。大賞者は日本代表として、スウェーデンの首都、ストックホルムでの国際コンテストで研究発表を行いました。最終選考に残るも、惜しくも大賞は逃しましたが、キンタイが世界進出した記念すべき年となりました【「い～わ河内の風」第23号・第27号　参照】。

環境アニメイティッドやお（以後、「当協議会」）自身も、キンタイをシンボルに翌年に大躍進します。

「第２回ビオトープ事例研究発表会」に参加し、兵庫県豊岡市まで行き「環境のまちづくり」を学びました。豊岡市長がコウノトリを通じた環境と経済の新しい関係を創った「21世紀のまちづくり」の話に感動し、仕掛人である佐竹氏の「一点突破！全面展開！」の取り組み・考えに、八尾でもキンタイで豊岡市の様に全面展開が出来るのではないかと希望を持ちました。

この時期に環境省の新しい補助事業「生物多様性保全推進支援事業」に当協議会は採択されました。

（市民会員　新福　泰雅さん）

はちのじの
活動情報
⑥

おもしろ・摩訶不思議なお能のセカイ

８月３日『やお発　次世代へつなぐ高安能未来発信プロジェクト』の「八尾と能」の講演会へ。お聞きしたのは昨年復曲した「高安」についてのお話と、お能と八尾の地域の関わりについて歴史的観点からのお話。最後には能で使う楽器演奏の体験。

今回はそのシテ方・ワキ方・太鼓方の先生方にお話を聞きしました。

▼復曲の難しさとは？

「高安」は江戸時代に廃絶したとされた作品。復曲するにあたって、能の歴史的なセオリーがあるため、文化庁から当時の手法を忠実に再現することが求められたそう。しかし、魅力的に作品をみせる為に本来とは違う奏法や演出を取り入れるなど、新旧のバランスを考えながら非常に試行錯誤されたとのこと。

▼能の表現は、自由

能は型・奏法が決まっていて、そのルールを守ることで表現に自由がないイメージを持っていました。しかし、同じ作品の同じ振付を舞ったとしても、人によって違うものになります。型はあるがその中で、ある意味非常に自由に表現できる事が能の魅力とのこと。イメージとは逆に、演者で作品の印象が変化するという、非常に印象に残ったお話でした。

お話の中で、能を正しく伝承するという途方もなく厳しい世界を感じながら、能の繊細な表現の魅力に引き込まれました。なんと、八尾フェスでは先生をお招きし能のワークショップを開催する予定です。非常に楽しみになってきました！　　（はちのじ　松田　莉奈さん）

※学生団体「はちのじ」とは・・・八尾を拠点に活動する学生団体で、週に一度のミーティングで企画を考えたり、八尾のイベントに参加したりとなど、活動は盛りだくさんです。

八尾高校
生物部

ヒメボタルの生息調査通じて活動の輪、広がる

こんにちは！
私たち八尾高校生物部は、八尾市東部にある神立地区に生息するヒメボタルの生息調査を、ここ数年にわたって行っています。
ヒメボタルは、水辺に生息するゲンジボタルやヘイケボタルと違い、草むらや茂みに生息する陸生のホタルで，毎年観察の際には非常に多く見られます。
場所は、国道170号線から山手に入ったところで、玉祖神社や円教寺付近を中心に、付近の茂みで多数見ることができます。茂みにむかって電球の懐中電灯を点滅させると、点滅に反応して応答発光が見られます。今年度は、LEDの懐中電灯に特殊なフィルターを付けて発光させ、より多くのホタルを観察することができました。

さらには、大阪経済法科大学で活動されている「ECO～る∞KEIHO」さんのご協力を得て、大阪経済法科大学内でもホタルを観察することができました。キャンパス内ではヒメボタルだけでなく、ゲンジボタルやヘイケボタルも観察することができ、またECO～る∞KEIHOさんがホタルの生息地保全のために行われている活動なども知ることができました。

（八尾高校生物部さん）

綿の
収獲祭

～綿のある風景を広げよう～「コットン ロード in 佐堂」

日　時：2017年９月23日（土）10：00～12：00
場　所：中央環状線佐堂交差点の畑
内　容：綿繰り・糸つむぎの他、
　　綿をまるごと使った遊び

河内木綿のふるさと八尾に綿のある風景を広げたいと中環の森を『コットンロードin佐堂』と名付け、畝を作り、観光ボランティアガイドの会や市民ボランティアなど様々な方々の協力で河内木綿の栽培をはじめて８年になります。
その間、八尾だけでなく東大阪・柏原の小学校や幼稚園に綿の種を広げ、綿繰り・糸紡ぎなどの綿体験の出前にも出かけています。
今年も５月３日に種まき、６月１日に美園小学校４年生78名と、大人26名で綿の苗の植え付けを行いました。車の騒音に負けない黄色い歓声があたりに響きわたりました。
現在、綿は久しぶりの恵みの雨のおかげでぐんぐん成長し、黄色い花をたくさん咲かせ、堅い桃のような蒴（さく）もでき始めています。綿の吹くのが楽しみです。

６月　苗の植え付け

９月23日には『わたの収穫祭』を予定しています。昨年は和歌山からたくさんの高校生が参加してくれましたが、今年は美園小学校区のまちづくり協議会の方々と一緒に子どもたちも楽しめる収穫祭を計画しています。

（河内木綿藍染保存会　平野　和美さん）

～環境保全に取り組む企業 ～ Vol .9

木村石鹸工業株式会社

木村石鹸工業株式会社
住所：八尾市北亀井町2-1-30
ＨＰ http://www.kimurasoap.co.jp

創業1924年以来、昔ながらの釜焚き製法によって「本当の石鹸」を作りつづけている木村石鹸工業株式会社を訪問しました。

石鹸の釜焚きって何？って思いますけど、文字通り釜で焚いているのです。昔は、今のように化学的に合成された薬品も無く、釜焚き製法で作った石鹸が当たり前の時代でした。

時代が進み、合成洗剤が社会に出回るようになっても、木村石鹸さんでは、当たり前のように昔ながらの石鹸を作り続けてきた、それが、今の安心、安全の製品につながっているとのことです。

石鹸の釜焚き

木村石鹸さんが作る製品は人にも環境にも優しいものですが、石鹸という物質を自然に排出していることには変わりないので、その排出量そのものを少なくしようということで、ホームページでは、「石鹸の使用量を減らす、もっと環境に優しい石鹸の使い方」を紹介しています。

石鹸を作っている企業が、その使用量を減らす方法をわざわざ説明するって、普通に考えるとおかしいですよね？

木村石鹸さんの製品は、もちろん子供にも優しいので、キッチンやお風呂洗いなどを一緒に楽しむのもいいですね。今まで、家庭で使う石鹸のことなど気にしていなかったですが、木村石鹸さんの話を聞いて考えが変わりました。

身近な日常生活の中でも、きちんとした知識を持って選択をすることで、すぐにでも環境に優しい取り組みが始められると思いました。

（枡谷　郷史さん）

イーコラム
E-column
104

みんなで自然にエコアクション そんな社会を目指して

友人や家族が「この夏は暑すぎる」「最近の天気は予測がつかない」と言うのを聞くと、私は「温暖化が進んでる証拠やなぁ」と答えています。

暑くなるほどクーラーの稼働時間は延び、エネルギー消費が増えます。天候により災害が発生すれば膨大な廃棄物が出て、甚大な環境負荷となります。

猛暑日や異常気象の増加は、人間の日頃の行いの積み重ねが招いた結果であり、それによる地球温暖化の進行は留まるところを知らず、悪循環に陥っているように感じます。

それでも、少しでも温暖化の進行を防ぐため、日頃から私たちにできることが色々あります。部屋の照明はこまめに消す。シャワーヘッドを使う。プラスチックや雑がみは分別してリサイクルに回す。

節電や省エネは家計節約にも繋がるというメリットがあるように、良いことをするとその分成果が生まれます。

地球の未来のために、誰もがエコアクションを自然と行える社会になってほしいと願います。

（岩木　麻衣さん）

活動情報

ご参加をお待ちしています！

オススメ

１０/７（土）

第２７回 学校ビオトープ＆野外調理体験交流会

時間　10：00～13：00

場所　八尾北高校南側 第二グラウンド

学校ビオトープという自然のもとで体験や食事を通して‘出会い’や‘つながり’を楽しむイベントです。

９/１６（土）

弁当持参

歴史・名所の再発見！ 八尾ふるさと歴史楽校

時間　9：30～15：00

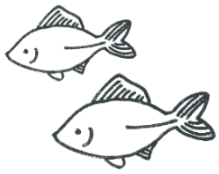
場所　JR河内堅上駅改札口集合 JR三郷駅解散予定

名所・旧跡に触れ八尾の歴史に親しんでいきます。
今回は、大和平群郡の村相撲を学びます。

９/１７（日）

弁当持参

ニッポンバラタナゴ 保護池の定期調査活動



時間　9：00～

場所　近鉄服部川駅改札口集合

ニッポンバラタナゴの生態を守るために水質調査や生態調査を行います。

９/２１（木）

弁当持参

山のレスキュー探検隊 楽音寺森林整備定期活動

時間　10：00～

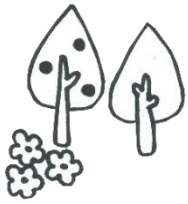
場所　大阪経済法科大学 本部棟前集合・解散

大阪経済法科大学の裏山にある竹林の整備をしながら、ツリーハウス作りなどをしています。

９/２３（土）

弁当持参

誰でも自然ハカセになれる！ 高安の森自然楽校



時間　10：00～15：00

場所　神戸電鉄北鈴蘭台駅改札口集合・解散

高安山の自然を通して森林ボランティアを養成する講座。
今回は神戸市立森林植物園を散策します。

１０/１（日）

弁当持参

アウトドア派集まれ！ 高安山自然再生定期活動

時間　9：30～

場所　近鉄信貴山口駅 改札口集合・解散

地域の方々と一緒に、絶滅危惧種「ニッポンバラタナゴ」の保全活動に取り組んでいます。

河内の風はこちらで

近鉄八尾駅・河内山本駅・久宝寺口駅・Potager・
八尾市内各出張所・八尾図書館・山本図書館・志紀図書館・
龍華図書館・市立病院・プリズムホール・
学習プラザめぐる・かがやき・ウイング・歴史民俗資料館・
教育サポートセンター・屋内プールしぶき・
まちなみセンター・サポートやお・ＦＭちゃお・つどい・
みらい・福祉会館・近畿労働金庫八尾支店・
大阪経済法科大学・八尾市立しおんじやま古墳学習館

９/２５（月）

地域密着型ラジオ番組

「情報プラザやお」放送

「いきいき八尾環境フェスティバル2017」の見どころをたっぷりお届けします。

時間　12：00～、19：00～、23：00～

ただいま、アニメイティッド会員募集中！■問合わせ先　環境アニメイティッドやお事務局 TEL：072-924-9359

年間会費：個人1,000円、市民団体2,000円、事業者5,000円、事業者団体10,000円